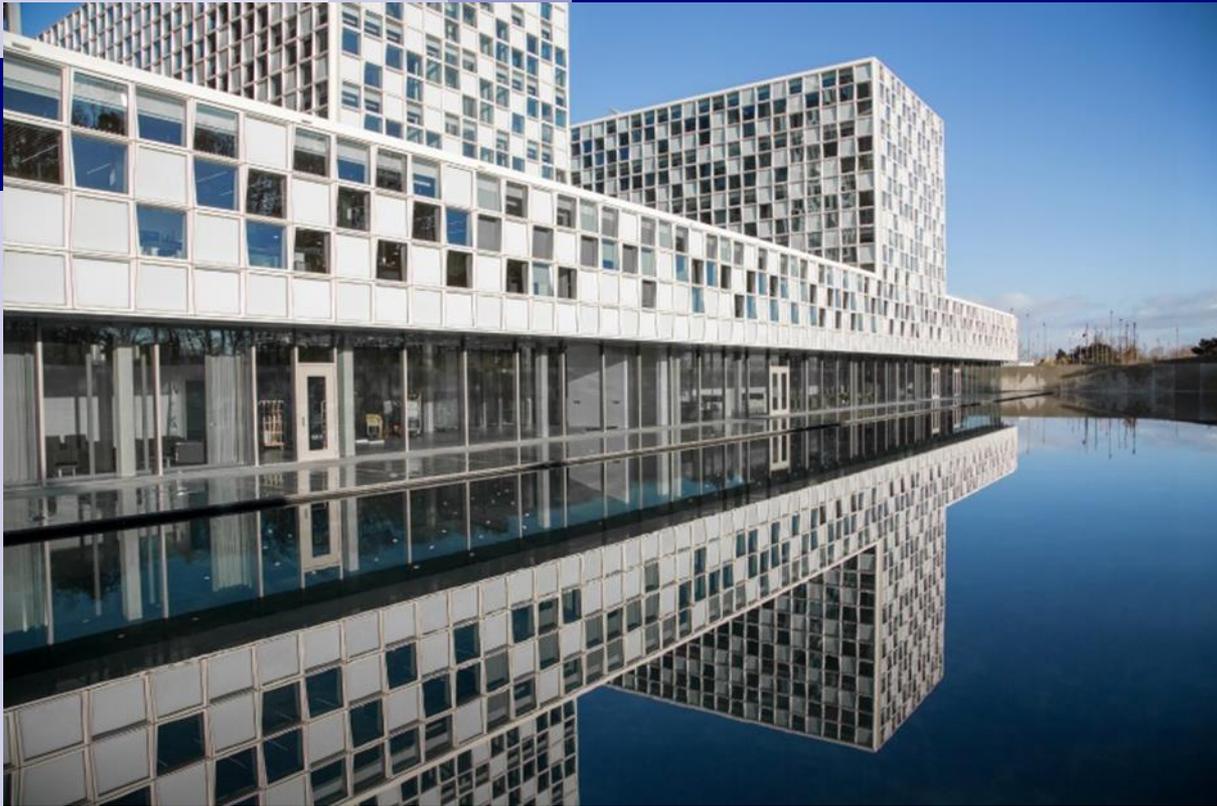




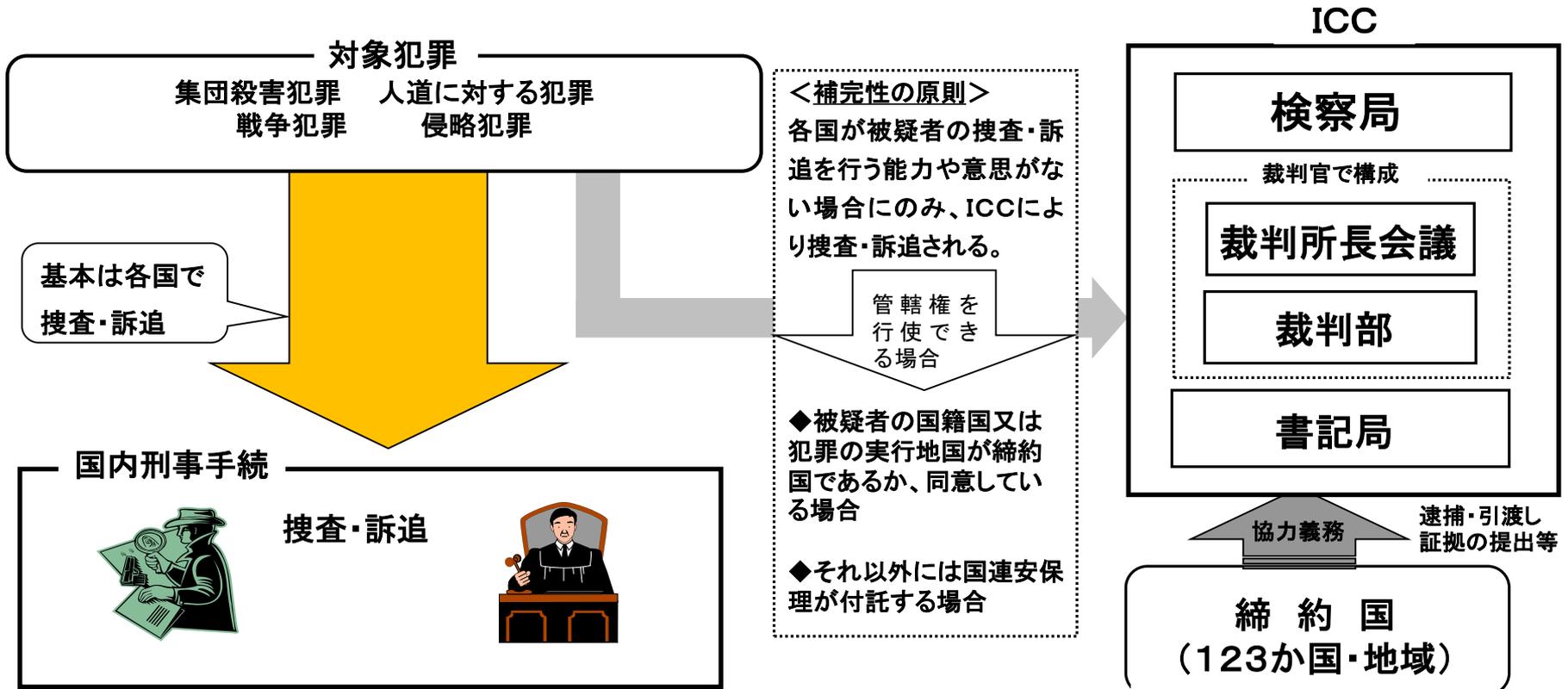
国際刑事裁判所 (ICC)



2022年8月
外務省国際法局国際法課

ICCの役割と機能

- **ICCとは何か:** 国際社会全体の関心事である最も重大な犯罪(集団殺害犯罪、人道に対する犯罪、戦争犯罪、侵略犯罪)を犯した個人を、国際法に基づいて訴追・処罰するための、歴史上初の常設の国際刑事裁判機関(所在地:ハーグ(オランダ))。国際社会が協力して、こうした犯罪の不処罰を許さないことで、犯罪の発生を防止し、国際の平和と安全の維持に貢献する。
- **設立条約:** 国際刑事裁判所(ICC)ローマ規程(1998年採択、2002年発効)。我が国については、2007年10月1日発効。
- **ICCの仕組みと機能:** ICCは、各国の国内刑事司法制度を補完するものであり、関係国に被疑者の捜査・訴追を真に行う能力や意思がない場合にのみ、ICCの管轄権が認められる(=補完性の原則)。



1. 時間についての管轄権

ICCローマ規程発効(2002年7月1日)後に行われる犯罪に限定

2. 管轄権行使の前提条件 ※下記3. (2)の場合のみ、これらの前提条件は必要とされない。

- (1) 犯罪の実行地国が締約国である場合
- (2) 犯罪の被疑者が締約国の国籍を有する場合
- (3) 犯罪の実行地国又は被疑者の国籍国が非締約国であって、当該非締約国が裁判所の管轄権を受諾した場合

3. 管轄権行使のメカニズム

- (1) 締約国が事態をICC検察官に付託した場合
- (2) 国連安保理が国連憲章第7章に基づいて事態をICC検察官に付託した場合
- (3) ICC検察官が予審裁判部の許可を得て捜査を開始する場合

ICCによる捜査・訴追の状況

	事態	捜査開始事由	事件数	備考
1	ウガンダ	自国付託(2003年12月)	2	うち1件は、第一審で有罪判決。
2	コンゴ(民)	自国付託(2004年3月)	6	うち5件は確定(有罪3件、無罪1件、予審での打ち切り1件)。
3	中央アフリカ(1)	自国付託(2004年12月)	2	2件とも確定(有罪1件、第一審有罪・上訴審無罪1件)。
4	スーダン・ダルフール (ICC非締約国)	安保理付託(2005年3月)	6	うち1件は予審で打ち切り。ICC初の現職国家元首(バシール大統領)に対する逮捕状発付。
5	ケニア	検察官の自己発意(2010年3月)	5	ケニヤッタ大統領に対する訴追は2014年に取下げ、ルト副大統領等に対する訴追は第一審が終了を決定。
6	リビア (ICC非締約国)	安保理付託(2011年2月)	3	カダフィ元指導者については、2011年に被疑者死亡のため手続打ち切り。
7	コートジボワール	検察官の自己発意(2011年10月)	2	うち1件(2名)について無罪が確定。
8	マリ	自国付託(2012年7月)	2	うち1件は歴史的・宗教的施設を破壊した戦争犯罪につき有罪判決が確定。
9	中央アフリカ(2)	自国付託(2014年5月)	3	うち2件は、第一審で審理中。
10	パレスチナ	検察官の自己発意(2015年1月) パレスチナの付託(2018年5月)	捜査中	2021年2月に捜査開始を発表。

ICCによる捜査・訴追の状況

	事態	捜査開始事由	事件数	備考
11	ジョージア	検察官の自己発意(2016年1月)	捜査中	
12	ブルンジ	検察官の自己発意(2017年10月)	捜査中	ブルンジは捜査開始決定後ICC脱退。
13	フィリピン	検察官の自己発意(2018年2月)	捜査中	フィリピンは2019年3月にICC脱退。
14	ベネズエラ(1)	複数締約国*の付託(2018年9月) * アルゼンチン、カナダ、コロンビア、チリ、パラグアイ、ペルー	捜査中	
15	バングラデシュ / ミャンマー (ICC非締約国)	検察官の自己発意(2019年11月)	捜査中	
16	アフガニスタン	検察官の自己発意(2020年3月)	捜査中	
17	ウクライナ (ICC非締約国)	複数締約国*の付託(2022年3月) * 英国、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、豪州、日本等43か国。	捜査中	ウクライナは、2013年11月21日以降の行為について管轄権を受諾する宣言をしている。

ICCに対する日本の貢献

日本は外交政策の柱の一つとして、**国際社会における法の支配の強化**を掲げ、紛争の平和的解決等を促進。刑事分野におけるかかる取組として、ICCに対して人材面・財政面を含め様々な貢献を実施。

● 裁判官を含む邦人職員の輩出、人材発掘・育成の取組

- 裁判部：齋賀富美子判事（任期2007-09）、尾崎久仁子判事（任期2009-18）、赤根智子判事（任期2018-27）。
- 裁判官指名諮問委員会（ACN）：福田博委員（元最高裁判所判事）（任期2012-15, 2015-18）
- 2020年検察官選出委員会（CEP）専門家パネル：野口元郎元最高検察官検事（2020）
- 予算財務委員会（CBF）にも常時委員を輩出。
- ICC書記局とのJPO派遣取決め署名（2016年1月）。

● 裁判を含む機関の運営等に積極的に関与

- 最大の分担金拠出国（分担率約15.4%（2022年））として効率的・効果的運営を推進。
- 2022年度予算の日本の拠出額は約30億円。

● 被害者支援への取組

- 被害者信託基金（TFV）理事会の理事長として野口元郎理事（最高検察庁検事）を派遣（任期2012-15, 2015-18）。
- 2014年以降、TFVに対して累計約95万ユーロを拠出。
- このうち約75万ユーロを紛争下の女性暴力対策にイヤーマークし、コンゴ（民）等における支援プロジェクトに充当。

参考: 締約国(123か国・地域)

★:カンパラ改正規定の受諾国(43か国・地域)

【アジア太平洋】19

アフガニスタン
バングラデシュ
カンボジア
クック諸島
キプロス★
キリバス
フィジー
日本
ヨルダン
モルディブ
マーシャル
モンゴル★
ナウル
韓国
サモア★
タジキスタン
東ティモール
バヌアツ
パレスチナ★

【西欧他】25

アンドラ★
オーストラリア
オーストリア★
ベルギー★
カナダ
デンマーク
フィンランド★
フランス
ドイツ★
ギリシャ
アイスランド★
アイルランド★
イタリア★
リヒテンシュタイン★
ルクセンブルグ★
マルタ★
オランダ★
ニュージーランド
ノルウェー
ポルトガル★
サンマリノ★
スペイン★
スウェーデン★
スイス★
英国

【東欧】18

アルバニア
ボスニア・ヘルツェゴビナ
ブルガリア
クロアチア★
チェコ★
エストニア★
ジョージア★
ハンガリー
ラトビア★
リトアニア★
モンテネグロ
ポーランド★
モルドバ
ルーマニア
セルビア
スロバキア★
スロベニア★
北マケドニア★

【中南米】28

アンティグア・バーブーダ
アルゼンチン★
バルバドス
ベリーズ
ボリビア★
ブラジル
チリ★
コロンビア
コスタリカ★
ドミニカ国
ドミニカ(共)
エクアドル★
エルサルバドル★
グアテマラ
ガイアナ★
ホンジュラス
メキシコ
パナマ★
パラグアイ★
ペルー
セントクリストファー・ネイビス
セントルシア
セントビンセント
スリナム
トリニダード・トバゴ★
ウルグアイ★
ベネズエラ
グレナダ

【アフリカ】33

ベナン
ボツワナ★
ブルキナファソ
カーボヴェルデ
中央アフリカ
チャド
コモロ
コンゴ(共)
コンゴ(民)
コートジボワール
ジブチ
ガボン
ガンビア
ガーナ
ギニア
ケニア
レソト
リベリア
マダガスカル
マラウイ
マリ
モーリシャス
ナミビア
ニジェール
ナイジェリア
セーシェル
セネガル
シエラレオネ
南アフリカ
ウガンダ
タンザニア
チュニジア
ザンビア